

光る土の謎 丸い壁?!

どろだんごを磨こう

左官という日本伝統の土かべの技法を利用して、色つけと磨きに挑戦!!
単なる土遊びではなく、芸術の域にも達する光る完全球体のどろだんご。
年齢に関係なく、だれにでも美しく、世界にひとつのとおき仕上がります。
作業は別々、大人チームと子どもチームに分かれて出来上がりを競いましょう。
どんな技術を応用しているのかな? どんな土を使うのかな? どんな名前かな?
壁が丸いってどういうこと? 作品を作りながら光る土の謎を解いてみませんか?

日時 8月6日(土)午前10時~正午

場所 公民館東分館 2階学習室

対象 市内在住・在勤・在学の小学生と保護者

定員 親子10組(申込順)

講師 三木きよ子さん(土絵作家)

持ち物 タオル、飲み物、筆記用具、
作品を持って帰るビニール袋

費用 2000円(1組・材料費・先払い)



[知っ得!メモ]

- 左官とは?【意味】建物の壁や床などを塗る作業のことで、土泥、しっくい、モルタル、珪藻土などを使う。ただ塗り固めるだけではなく、線や文様などを鏝(こて)をつかって模様にしたり、彫刻のように立体的に仕上げたりする。北海道洞爺湖サミットの際には、左官による装飾をほどこした調度品が披露され、各国首脳を魅了した。最近ではNHK大河ドラマ「真田丸」のタイトルに採用され、新鮮な表現方法として脚光を浴びている。
- 三木きよ子さん【プロフィール】左官技術を応用した土絵を描く。園児と共に壁絵制作に取り組む。子どもの感性を引き出す「土を使った表現」の指導が好評。榎本新吉氏に師事

○お申し込みは・・・○

7月20日(水曜日)から

☎ 042-384-4422

小金井市東町 1-39-1

電話あるいは直接

公民館東分館へ・・・

好奇心・感動・集中力
親子対象伝統文化体験講座